

スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡市水泳協会
-------	---------

※「対応状況」欄の自己評価
A：対応している
B：一部対応している
C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	—
—	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A
団体の設立目的、活動理念を明確にした規約を作成し、その目的に賛同して入会している団体・会員により、多数決の原理で運営している。団体の運営状況については長岡市スポーツ協会加盟団体規程に基づいて、毎年、長岡市スポーツ協会に報告している。団体の財産管理についても、個人の私的な口座ではなく、団体専用の口座を用い管理している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A
各事業の実施にあたっては、長岡市スポーツ推進条例、各種施設条例、長岡市スポーツ協会定款・規約等を遵守して事業運営を行っている。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>規約により、総会において理事、監事を選任しているほか、年度毎の計算書類及び事業報告については監査を実施したうえで、理事会及び総会において承認手続きを行っている。</p>	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>規約の中で組織の活動目的を明確にし、毎事業年度開始日までに事業計画等を策定し、理事会、総会で承認手続きを行っている。毎年度の事業活動が、目的などと合致しているかの確認の機会は設けている。今後、公表方法などを検討する。</p>	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>役員に長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布するとともに理事会、総会等でコンプライアンスの徹底を呼び掛けている。上部競技団体や市スポーツ協会の実施するコンプライアンス研修会への参加を促している。</p> <p>今後は、より多くの役職員にコンプライアンス意識の徹底を図るため、団体内で研修会の定期的な開催を検討する。</p>	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布するとともに、リーダーの養成を図り、団体内で「NAGAOKA SPORT Compass」に基づいたコンプライアンス研修会の開催並びに上部競技団体や市スポーツ協会の実施する研修会への参加を促している。今後は暴力・パワハラ相談窓口を設置及び担当者を配置することを検討する。</p>	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>規約により会計について定めている。またその処理については、監査を実施し確認等を行っている。領収書など、後日の会計監査に必要な書類は適切に管理している。</p>	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>長岡市や長岡市スポーツ協会からの助成金、補助金については、それぞれの交付要綱を遵守し適切に処理している。</p>	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>規約により、監事2名を選任しており、複数名によるチェック体制を整えている。会計処理担当者を複数配置するなどして、不正が起きにくい体制を整えている。</p>	
<p>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</p>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>ガバナンスコードや長岡市スポーツ協会の定款・規程に基づき、事業計画書、収支予算書、事業報告書、決算書、監査報告、役員名簿、組織体制図、理事会・総会等の議事録等について備え置くとともに長岡市スポーツ協会に提出している。今後、公表方法などを検討する。</p>	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>組織運営に係る各種規約、組織体制や事業内容、収支状況などについて長岡市スポーツ協会に毎年度、報告している。今後は、独自の公表方法などを検討する。</p>	
<p>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</p>	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
<p>どのような取り組みが効果的か今後検討する。</p>	